



緩和ケア新聞

回覧

平成27年3月

飛騨市民病院の緩和ケアチームは平成18年に発足し、院内の緩和ケア推進のために活動してきました。また、平成19年には緩和ケア外来も開設しました。

緩和ケアとは

がんによる心と身体の苦痛を和らげ、患者さんやそのご家族が、自分らしい生活を送れるようにする。それが**緩和ケア**です。

緩和ケアはがんと診断された時から始めることができます。

ところで緩和ケアの終わりはいつでしょうか？患者様が亡くなった時でしょうか？いえ、違います。患者様が亡くなった後もご家族に対し**グリーフケア**というものがあります。

グリーフケアとは？

人は「生老病死」という宿命から免れる事が出来ない以上、いずれは「愛別離苦」という愛する人の死に遭遇します。死別を経験しますと、知らず知らずに亡くなった人の事を想い喪失感に捕らわれます。しかしそれと同時に現実に対応して、立ち直らなければならないという思いも抱きます。この2つの間で揺れ動き、不安定な状態を「グリーフ（悲嘆）」と言い、その状態にある人にさりげなく寄り添い、援助する事を**グリーフケア**と言います。



…続きは裏面へ

<緩和ケア外来>

曜日 火曜日
診療時間15:00～17:00
受付時間16:30まで

<主な相談内容>

- ★ 痛み、だるさ、息苦しさなどの変調について
- ★ 病気になったことで起きる様々な心配ごと
- ★ 病気のことを知る怖さや不安について
- ★ 在宅療養の支援について
- ★ 家族が持っている悩みについて 等

当院でのグリーフケアの取り組み

当院では四十九日過ぎた頃にご家族様に対し
お葉書を送付させていただいております。

ご家族からの
お返事には・・・

覚えていてくれて
嬉しかったです

励ましのお便りを
いただき、ありが
とうございました

手書きのメッセージ
が書き添えてあり、
うれしかったです

拝啓
○○○○様のご家族の皆様、その後どうお過ご
しでしょうか。
○○○○様を看護させていただき大切な時間を
一緒に過ごさせていただけましたことは、私達にとり
まして学ばせて頂く事がたくさんありました。
私達はこれからも患者様とご家族様の思いを
大切にしていきたいと思っております。
ご家族の皆様には、お身体ご自愛くださいませ
よう心よりお祈り申し上げます。

平成 年 月
飛驒市民病院 スタッフ一同
敬具

御相談下さい

?

?

発行 飛驒市民病院 緩和ケアチーム
問い合わせ先: TEL. 0578-82-1150(代)

